

彦根市4小学校7中学校におけるアクティブラーニング教室の整備について

・整備方針（コンセプト）

- ・ 小学校…一人一台の学習者用端末をより活用できる多目的教室へ
- ・ 中学校…学習者用端末では動作困難な高度なプログラミング機器を活用できる教室へ

・対象校

- ・ 小学校…城西小学校、旭森小学校、若葉小学校、河瀬小学校
- ・ 中学校…市内7中学校全て（東中学校、西中学校、中央中学校、南中学校、彦根中学校、鳥居本中学校、稲枝中学校）

・予算

- ・ 令和4年度に該当校のコンピュータ機器および中学校普通教室のコンピュータ機器がリースアップ予定であったため、更新の予算範囲内で実施しました。
- ・ リースアップ機器のうち、引き続き利用可能なものについては再利用するとともに、小学校コンピュータ教室については、設置するパソコンの台数を40台→10台に減らす等、導入する機器の精査により教室のリニューアル費用を捻出しました。

彦根市4小学校7中学校におけるアクティブラーニング教室の整備について

・主な整備内容

小学校	・自由にレイアウトを組み替えられる机 ・机にも椅子にもなるスツール ・壁面ホワイトボード＋電子黒板機能付きプロジェクター ・グループ学習用ホワイトボード ・電子黒板
共通	・高性能パソコン（小学校は各校10台、中学校は各校40台） ・教育用ドローン ・3Dプリンター ・オンライン配信設備
中学校	・プログラミング教材 ・組合せデスク ・ゲーミングチェア



個別最適な学びと協働的な学びの実現へ

アクティブラーニングで望める効果

- ・ 学んだことを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力・人間性等の涵養
- ・ 実際の社会や生活で生きて働く知識・技能の習得
- ・ 未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力等の育成

文部科学省「主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善」より
https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/1383986.htm#section5



創造的な発想で課題を解決できる人材の育成

小学校（次世代アクティブラーニング教室）

教員：1名
児童：40名+ハイスペックPC10席

組合せ自由自在な机と椅子で、あらゆる科目、活動の拠点に。
電子黒板、壁面ホワイトボードも完備。

新しい学びの教室として、従来型の机と椅子を使った授業ではなく、グループでの学習やプレゼン等をより活発におこなえるレイアウトとすることで、今までなかった学びの姿勢を引き出し、**子供たちの集中力や積極性の醸成、発想の活性化**を促すことができる環境を構築しました。



中学校（高次情報化アクティブラーニング教室）

教員：1名
生徒：40名

全てのコンピュータにGPUを搭載。
学習者用端末の限界を超えた学習活動が可能に。

従来通りの学習スタイルを継承しつつ、ICTとアクティブラーニングの両立を高い次元で実現できる新しいコンピュータ室に。
高校、大学への進学への対応はもちろん、実社会で必要とされる「課題を解決するアイデアと技術力」を育むため、現在使用中のプログラミング教材の拡充の他、3Dプリンターや教育用ドローンといったツールを導入し、普段の授業や部活動において、STEAM教育をより多く体験できる環境を構築しました。

什器配置イメージ



フラップ収納可能
勾玉型組合せデスク



持ち運びクロマキースクリーン
で撮影可能



長時間すわっていても
疲れにくいゲーミングチェア

教室の床の一部の色を変え、プレゼンテーション
の際に発表エリアとして使用可能



3Dプリンター

メーカー研修会やICT支援
員によるサポートを実施



教育用ドローン